県外派遣報告書

審判員名	若林 哲	所属	中体連		
大 会 名	平静26年度 男性関東講習				
期間	平成26年7月5日(土)、6日(日)				
会場	関東学園大学				
スケジュール					
期日	内 容		場所		
7月5日(土)	ルールテスト・フィットネステスト	関東学園大学			
7月6日(日)	実技	関東学園大学			
会議 護恙 内容					

会議 講義 内容

関東審判長の安西郷史氏より「この場に集まっている審判員は各県のトップレフェリーである。各県審判長の思いが込められている。是非持っている力を発揮して欲しい」というお話を頂いた。

実技					
	期日	7月6日(日)	男子		
担当試合	対戦カード	帝京平成大学 VS	関東学園大学	副審	
	相手審判	中嶋 清貴氏(山梨県)			

ミーティング内容 主任 稲葉 威氏(茨城県)

コールやディレクションがどれもきれいで分かりやすく、説得力がある。今後も続けて欲しい。ゲームの中でのファウルの基準が不明確。特に手の使い方。時に軽い笛が鳴るときがある。プレイの 見極めが必要。

(フィットネスについて)ターンが早い。しっかりとブザーと同時にターンすべき。

全体の感想

今回初めて関東講習に参加をさせて頂きました。参加するにあたって、とにかく自分の力を出し切ろうという思いで臨みました。実技に関しても自分の感性を信じて判定をしました。その点について後悔はありません。しかし実際には2次審査に残ることができず、期待されるような結果を残すことができませんでした。正直な感想として、今のままの吹き方ではだめだと痛感しました。具体的な課題としてプレイを吟味すること、そして高校生以上のカテゴリーにおいても柔軟に対応できるようにすることが必要だと再確認することができました。また来年もこの場に立てるように、そして上級審判員として推薦してもらえるよう自分を見つめ直し精進していきます。今回の場に推薦してくださった埼玉県バスケットボール協会の方々をはじめ、群馬県協会の方々に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。